

第 82 期 決 算 公 告

2024年6月12日

岐阜県高山市花里町6丁目125番地
濃飛乗合自動車株式会社
代表取締役社長 水野 敏秀

貸借対照表

(2024年3月31日 現在)

(単位:円)

(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流動資産	1,528,807,206	流動負債	799,119,768
現金及び預金	150,052,881	買掛金	20,314,216
売掛金	213,963,424	短期借入金	85,009,000
未収金	167,751,224	リース債	608,508
短期貸付金	947,755,223	未払金	158,111,535
貯蔵品	22,455,832	未払費用	147,341,162
商品・原材料	15,250,221	未払法人税等	98,672,100
前払費用	6,691,325	未払消費税等	64,690,000
仮払金	4,887,076	契約負債	55,862,914
		預り金	104,102,233
		賞与引当金	64,408,100
固定資産	3,232,126,649		
有形固定資産	2,815,302,630	固定負債	189,775,198
建物	729,164,941	長期借入金	54,991,000
建物附属設備	150,597,219	退職給付引当金	96,093,600
構築物	100,773,296	長期未払金	9,105,000
機械装置	9,200,383	繰延税金負債	5,785,598
車両運搬具	422,470,132	その他	23,800,000
工具・器具・備品	40,672,429		
その他	1,512,900		
土地	1,359,589,329		
リース資産	522,001		
建設仮勘定	800,000		
		負債合計	988,894,966
無形固定資産	32,801,774	(純 資 産 の 部)	
電話加入権	380,574	株主資本	3,615,327,655
諸施設利用権	5,608,242	資本金	100,000,000
ソフトウェア	22,312,958	資本剰余金	100,000,000
借地権	4,500,000	その他資本剰余金	100,000,000
投資その他の資産	384,022,245	利益剰余金	3,415,327,655
投資有価証券	313,567,515	利益準備金	50,000,000
出資	2,215,000	その他利益剰余金	3,365,327,655
差入保証金	61,185,000	別途積立金	650,000,000
ゴルフ会員権	230,000	繰越利益剰余金	2,715,327,655
その他	6,824,730		
		評価・換算差額等	156,711,234
		その他有価証券評価差額金	156,711,234
		純資産合計	3,772,038,889
資産合計	4,760,933,855	負債・純資産合計	4,760,933,855

個別注記表

(2023年4月1日から2024年3月31日まで)

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

① 棚卸資産の評価方法及び評価基準

商品・原材料・貯蔵品 …… 最終仕入原価法による原価法
(収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定)

② 有価証券及び出資金の評価方法及び評価基準

子会社株式・出資金 …… 移動平均法による原価法
その他有価証券
市場価格がない株式以外のもの …… 時価法
(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)
市場価格のない株式 …… 移動平均法による原価法

③ 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法を採用しております。
ただし、1998年4月1日以降に取得した建物および、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備、構築物は定額法を採用しております。

(2) 無形固定資産の減価償却方法

定額法を採用しております。
なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づいております。

(3) 所有権移転外ファイナンスリース取引にかかるリース資産の減価償却方法

リース期間を耐用年数として残存価額を零とする定額法

④ 引当金の計上基準

貸倒引当金 …… 売上債権・貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金 …… 支給見込額に基づいて計上しております。

退職給付引当金 …… 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

役員退職慰労引当金 …… 役員の退職慰労金の支給に備えるために、内規に基づく期末要支給額を計上しております。
なお、当社は令和4年6月8日開催の第80回定時株主総会において、役員退職慰労金制度の廃止に伴う退職慰労金の打切り支給を決議いたしました。これに伴い、役員退職慰労引当金を全額取崩し、打切り支給額の未払分を固定負債のその他の固定負債に含めて計上しております。

⑤収益及び費用の計上基準

(1)乗合事業

乗合事業については、サービスの役務提供が完了した時点で履行義務が充足されると判断し、収益を認識しております。
定期券は有効期間にわたって履行義務が充足されるため、有効期間に応じて収益を認識しております。

(2)貸切事業

貸切事業については、顧客が出発した時点で、顧客から受け取る対価の総額で収益を認識しております。

(3)旅行事業

旅行事業のうち、企画旅行については顧客が旅行を出発した時点、顧客から受け取る対価の総額で収益を認識しております。

手配旅行については、旅行を手配した時点で履行義務が完了していることから、出発日基準で顧客から受け取る対価の総額から仕入先に対する支払額を差し引いた純額で収益を認識しております。

2. 当期純損益金額

当期純利益	579,037,823円
-------	--------------